

動労千葉のストライキに連帯し 2・13代々木公園に集まろう!

JR職場での検査・修繕業務の外注化はJPEXと同じ 郵政労働者とともに闘おう！ 民営化の流れを変えよう！

動労千葉が春闘第1波
48時間ストライキを貫徹！

国鉄千葉動力車労働組合（動労千葉）が2月1日から48時間ストを貫徹しました。職場を奪うメンテナンス部門の丸投げ外注化、組合員の強制配転に対して、全組合員が団結して立ち上がりました。「二人の仲間への攻撃に対して全員



青年労働者を先頭に48時間ストを貫徹した（2月2日、幕張車両センター）

が立ち上がる」「職場を奪う民営化外注化は許さない」これこそ本来の労働組合の姿です。動労千葉のように闘おう！

スト破りを拒否して動労千葉に2名の労働者が加入！

動労千葉は「労働者が置かれたむごい現実、自然になったものでも、避けがたい必然だったわけでもない。民営化・規制緩和という国家をあげた攻撃の中で、労働組合が屈服と変質を深め、その手先となることによってたらされたものだ。それは労働組合の犯罪でもあった。我々は絶対にこの流れを断ち切ってみせる」と宣言しています。スト当日、先頭に立った動労千葉の青年労働者は「外注化は何よりも俺たちの問題だ。みんなホントは嫌なんだろ！ 東労組（こ用組合）が何をしてくれる



2.13

国鉄1047名解雇撤回

検修業務の全面外注化阻止

反合理化・運転保安確立

全国労働者集会

とき●2月13日（土）午後1時
集会后、JR東本社（新宿）へデモ
ところ●東京・代々木公園B地区
野外ステージ（NHKの隣）
よびかけ●動労千葉ほか4団体

国鉄、郵政から始まった
民営化の流れを変えよう！

国鉄・分割民営化から24年、国

鉄の分割・民営化以降、JR東日本は、駅なかビジネスとスイカ事業で、全収益の4割を指すとして、本来の鉄道事業を切り捨ててきた。レールの保線、電力、信号通信の部門は、大幅な外注化がすすめられており、よって事故が頻発している。コスト削減のために業務を外注化し、さらに外注費をたたくという構造の中で、下請けで働く労働者は、安全対策も教育もされないまま、無権利・超低賃金の下に置かれており、民営化から23年間で、下請け労働者を中心に350人も労働者が事故で死亡している。この4月1日から強行しようとしている車両の検査・修繕業務の全面的な外注化は、鉄道業務を現在の7社から数百の子会社に分割し丸投げするものであり、同時に動労千葉など国鉄分割・民営化攻撃と闘い抜いてきた労働組合の拠点を破壊する攻撃です。全面外注化のために2月1日、幕張車両センターにある動労千葉の幕張支部・副支部長の強制配転や、青年労働者の配転を強行した。

鉄（JR）で行われたことが、全社会に蔓延（まんえん）してきました。大幅な人減らしと労働強化、さまざま非正規職化、あげくに事故が起きても労働者のせいにして会社は責任を負わない。この一切が、国鉄分割・民営化から始まりました。国鉄の次に、国家をあげて強行された郵政民営化。しかし、西川社長は打倒され、戦略的な子会社といわれたJPEXは、1000億円もの借金を抱え大破産。JPEXへの出向に拒否の意志は、全通労働者の闘う魂を彷彿させています。国鉄と郵政の民営化絶対反対の闘いを結びつけた時に勝利の展望がつかめます。

JRの全面外注化を阻止すること、郵政民営化粉碎は一体です。2・13代々木公園から、JR東本社へ怒りのデモに立ち上がろう！

（裏に続きます）

全国労組交流センター
全通労働者部会

東京都台東区元浅草2-4-10 五宝堂・伊藤ビル5階
Tel 03(3845)7461 Fax 03(3845)7463
URL: <http://www.k-center.org> E-mail centergo@nifty.com

2010年
2月8日
発行

（ピラの感想や職場状況など、またピラに載せてほしいことなどを、気軽にお寄せください。電話・メールどちらでも結構です。）

郵政民営化絶対反対！

非正規雇用撤廃・大幅賃上げを

連合J-P労組中央本部を打ち倒そう

小沢・鳩山民主党ー連合政権を打倒しよう

2010年春闘を前にして、2月18〜19日に開かれる第5回中央委員会の議案が明らかにされました。しかしそれは、現場組合員の怒りと要求とは、全くかけ離れたものです。支部委員会すら行わず組合民主主義を否定し、最初から賃上げ要求を放棄して、大幅賃下げとなる「新たな人事・給与制度」を推進しようとしています。こんなJ-P労組中央本部は総退陣すべきです。

これまで彼らがやってきたことは何か。そもそも小泉の郵政民営化攻撃に屈服することで結成されたのがJ-P労働組合です。その過程で人減らし合理化を進めたのが元全通中央本部と全郵政中央本部であり、現在のJ-P労組中央本部そのものです。

事故の責任は労働者には一切ない！ 反合理化 安全闘争を闘おう！

31万人いた労働者は、民営化発足の07年には約25万人となり6万人が民営化前に「自主退職」「勧奨退職」と言う名の首切り。民営化以降も6千人が削減。さらに本務者の削減と要員不足。低賃金・不安定雇用で働く非正規労働者への転換を積極的に進めたのも組合幹部の皮をかぶった彼らです。



昨年未わかっているだけで東京で3名の郵便労働者が事故で死亡しています。銀座局での「死亡事故」も郵政民営化によって殺されたのです。しかし本部議案には「安全」など一言もありません。連続深夜勤による現職死亡、事故死、病死、自殺と、現場組合員がどれだけ死のうと彼ら

は平気でいるのです。すべての犠牲と矛盾を現場組合員とすりわけ非正規労働者に押しつけながら、前委員長・山口が郵政会社経営中枢の役員へと天下り、前書記長・難波が国会議員になるといふ、まさに労働貴族の道。こんなやつらが本部役員として組合員から集めた金か

動労千葉が闘いぬいて確立してきた反合・連転保安闘争を郵政の職場でも今こそ闘おう。反合理化・反マル生・反処分闘争を再確立しよう。「闘いなくして安全なし」のスローガンを掲げ、安全問題も放棄した連合J-P労組中央本部を職場の怒りで打ち倒すときです。支部・分会で、本部議案など否決しよう。中央本部とそれを擁護する組合役員を今こそ引きずりおろそう！

J-P労組第5回中央委員会議案を批判する

賃上げ要求を放棄

議案では「賃金水準維持」「定昇の確保」「雇用の維持」を繰り返すだけで、最初から賃上げ要求を放棄しています。09春闘では、連合のなかでもいち早くベア要求しないことを、組合員への説明もなしに中央委員会前に独断で表明しました。「ストライキ絶滅宣言」を行い、さらには妥結の

間決算は、営業利益269億円（対前年度比28億円増）となりました」と言っています。要するに人減らし・非正規化・賃下げ・ただ働きで利益を出していることを認めているのです。

賃下げと退職金削減の新たな人事・給与制度を推進する

これはポーナスの0・1ヶ月カットでした。今年もすでに1月8日にベア要求放棄を発表しています。

これはこれまでの人事・給与制度を成果主義・能力主義で大激変させることで、基本給3割カットなど徹底した低賃金と退職金の大幅削減。職場に分断・競争を持ち込み、現場の団結を破壊するものです。

議案は「郵便物取扱物数の減少が継続し営業収益が238億円減（2・8%減）となる中、経費削減や超過勤務の削減等による人件費の抑制によって営業費用を8488億円（対前年度比267億円減）にこぎつけた結果、09年度の中

対と抵抗がますます激しくなっています。だから昨年6月全国大会でも10月中央委員会でも押し通すことができなかった。『ふざ

難波選挙でごまかし

議案では闘う方針が一切ないかわりに、「組織の総力を傾注した取り組み」として参議院選挙を「組織の命運をかけた最優先課題」にすると言っています。

難波（前書記長・全通出身）の参院選とは、戦争と改憲の小沢・鳩山民主党とますます一体化すること。参議院において民主党の単独過半数を実現するとして、小沢・民主党独裁政権の片棒をかつこうというのです。

J-P E X破産を開き直り民営化推進する

郵政見直しへの対応方針では、「民営化を前提にし、分

社化に伴う不都合を是正する」「株式上場をめざす」として、民営化も分社化も株式売却も、すべて容認・積極推進の立場を表明しています。さらにJ-P E X子会社化の破産の責任も完全に開き直っています。J-P E Xにおける1000億円と言われる債務の責任は、前社長西川にあると同時に、連合J-P労組中央本部も同罪です。西川と一体になって「必要な要員確保に組合として万全を期す」と、出向強制まで表明し、最悪の労働条件で妥結したのは彼らです。J-P E Xは、現場労働者が圧倒的に出向を拒否したため破産しました。現場が拒否すれば何も通らない。闘えば勝てるのです。

